



共済と保険

三九年十一月号目次

◇口絵写真・山縣勝見氏・藤本正雄氏

◇「雪待月（しもづきにちなんで）」

◇グラフ・上半期の損保元受保険料

巻頭言・農民のための農協をつくれ

(一〇)

交又点

漁災連の発足を祝福てし……安藤孝俊
 物価の騰貴と保険増加……須田 暁
 前進よりも後退せよ……頓所忠治

(一一)

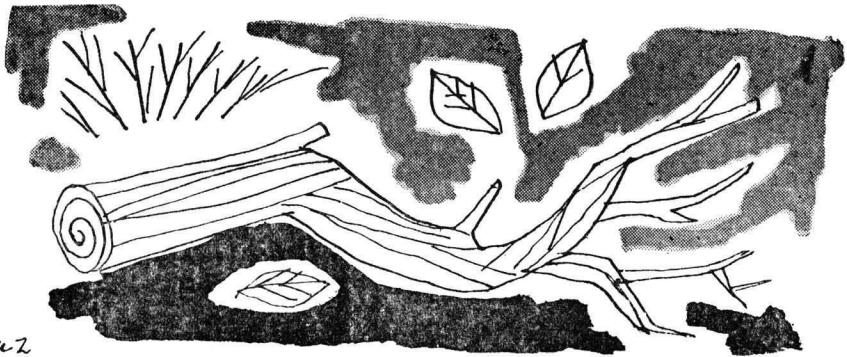
座談会

農業の近代化と共済事業 (1)

出席者

木村 久治 (神奈川県共済連 副会長)	笠原 友吉 (神奈川県共済連 綾瀬農協参事)
山口 謹一 (神奈川県共済連 専務理事)	司 会
木村 成一 (神奈川県共済連 普及部長)	瀧田 隆夫 (協同組合経営研 究所)
金子仁太郎 (神奈川県共済連 横浜支所長)	本会側 高橋新太郎 (常務理事)

(一八)



1a2

アメリカで販売されている

保険証券⁽²⁾……………所 倉 蔵^(三一)

保険業の競争に関する一考察……………水 島 一 也^(三九)

損害保険料控除取扱細目決まる……………編 集 部^(四八)

生命保険と市場開拓……………林 周 二^(五三)

質疑 損害保険と販売のあり方……………応答……………部^(六五)

全都市職員災害共済の三八年度

事業概況……………編 集 部^(六六)

展	望
共済・三八年度の福祉事業実態調査まとめる・農協等低生産部門の実質成長率七・七%・北海道火災共済の上期成績・九州各県の共済連目標と実績・福岡県共済連保有一千億突破	
損保・決め手のない原付の強制付保・代理店契約書の根本改正・地震保険で頭付ちの採用を再確認・大東京火災がトップセールスマンを採用	
生保・継続率改善の審議進む・大蔵省定例記者会見で契約者・外野の実態調査を発表①相互組織、相談所運営に関する件②継続率及び募集人脱落防止の改善問題③外野ならびに契約者実態調査④団体保険の取扱い	(六八)

図書室

・英国生命保険事情・販売は断られた時から始まる……………(七六)

編 保 險 統 計 (生保資産、損保資産、簡保年金資金、生保)……………(七八)

集 後 記……………(八〇)